

# 大牟田市立学校再編整備第一次実施計画（諏訪・川尻）の 学校の位置の変更について

## 【これまでの経過】

平成16年1月に策定した学校再編整備計画第一次実施計画は、国の三位一体の改革による交付税の削減に加え、地域経済の低迷による市税収入の減少等により本市の財政状況が急激に悪化したため、平成17年1月に計画の変更を余儀なくされ、諏訪小学校と川尻小学校との再編については時期を2年間延期し、平成22年4月の開校としていました。

しかし、本市の財政状況は更なる悪化を辿っており、財政再生団体への転落が危惧される状況にいたっており、諏訪小学校で全面建替えを行う現在の計画では、財政的に実施困難であり、さらに先送りとなる可能性も出てきました。

一方では、学校再編整備計画策定時に予測していた諏訪小学校の児童数が見込みより大幅に下回り、このままでは平成21年度にも複式学級化を迫られる状況となっており、子どもたちの教育環境を守るためにも、確実に平成22年4月に再編を実施する必要があるとの判断のもと、計画内容について精一杯の見直しの検討をしてまいりました。

その結果、諏訪小学校を全面建替えて新校とするよりも、川尻小学校を改修して新校とする方が事業費を大幅に縮減できることから、川尻小学校のプールを体育館の上に作るという工夫を加えることで、懸案であった運動場面積を確保し、新校の位置を現川尻小学校へ変更するものです。

なお、この計画変更案については、平成20年2月27日に諏訪校区、2月28日に川尻校区で第1回目の住民説明会を開催し、その会場やその後の地域の会議等でお出された質問や要望について整理を行い、5月27日に諏訪校区、6月2日に川尻校区で第2回の住民説明会を開催し、理解を得ることができたと考えております。

## 【変更点】

学校の位置

（変更前）

大牟田市諏訪町1丁目111番地を学校位置とする。（現諏訪小学校）

（変更後）

大牟田市天領町1丁目145番地1を学校位置とする。（現川尻小学校）

なお、再編後の本校舎の整備が完了するまでは、現諏訪小学校を仮校舎として使用し、本校舎完成後に現川尻小学校校地に移転します。